

# 検討課題(案)一覧

【配慮すべき事項】

- 発注体制の脆弱さ
- 中小企業・地元企業の育成・振興とのバランス
- 契約関係の明確化
- 当事者間の片務的關係(受発注者間・元下請負間)

	入札前手続			入札	契約	施工過程		その他
	有資格者名簿の作成	調達方法の決定	競争参加資格審査			監督・検査	工事成績評価	
公正な競争の促進(競争性の確保)		JV制度の改善 最適な発注方式のあり方の明確化(CM方式、分離発注方式等の活用や分割発注のあり方)	一般競争入札の改善・拡大					元請・下請関係の適正化
企業評価の普及・促進(不良・不適格業者の排除、民間の技術力の活用)	データベース	総合評価方式の拡充	入札ボンドの導入	多段階審査・交渉の導入		工事成績評価の拡大と統一		専門工事業者・技能労働者の育成・活用
透明性の確保(発注者の恣意性の排除)	第三者機関		データベースの構築		契約関係の明確化(契約変更のルール化) 紛争審査会		データベースの構築	第三者機関の整備
発注者支援の強化		発注者支援の強化					発注者支援の強化	土木技術に関する資格制度の整備